

甲状腺未分化癌に対する BRAF 変異の頻度と BRAF 阻害薬の有効性と安全性を検証する
多施設共同観察研究

研究責任者：菅沼 伸康 横浜市立大学付属病院 乳腺・甲状腺外科
研究分担者：友田 智哲 伊藤病院 外科
山崎 春彦 横浜市立大学附属市民総合医療センター 乳腺・内分泌外科
伊藤 研一 信州大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科
小野田 尚佳 隈病院 外科
杉谷 巖 日本医科大学附属病院 内分泌外科
清田 尚臣 神戸大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科

① 研究の意義・目的

甲状腺未分化癌は極めて予後の悪い疾患として知られています。2024年より保険収載されたBRAF 阻害薬は、*BRAF*変異陽性 未分化癌に対して高い腫瘍縮小効果を示しており、長らく予後の改善が得られなかった本疾患に対する極めて有効な治療となる可能性が高いと考えられています。一方で*BRAF* 遺伝子変異陽性甲状腺未分化癌は希少癌でありAll Japanでのデータ集積が重要です。

② お願いする内容

患者さんの診療録、病理、画像などを拝見させて頂き、臨床情報を閲覧させてください。当院への受診情報を基本といたします。

③ 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

今回の研究のために新たに検査をおこなったり、治療方法を変更したり、余分に通院しなければならない等の負担を患者さんにかけることはありません。

本研究によって、甲状腺癌治療等に新たな知見が得られる可能性があります。それ故に現時点では協力者の利益とはならないものの、社会的利益が期待できる可能性があります。

④ 個人情報について

研究に利用する診療情報は、患者さんの名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して管理します。

⑤ 研究に関する情報公開の方法

研究成果は個人情報を保護した上で、学会発表・学術雑誌などで公表されることがあります。

す。

⑥ 研究に協力したくない場合

下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

お問い合わせの連絡先

伊藤病院 友田 智哲

電話：03-3402-7411

住所：〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6